



2017 年度
年次報告

ANNUAL REPORT
OF
AQUARIUM "UMITAMAGO"

in 2017

2017 年度
年次報告

大分マリンパレス水族館
「うみたまご」



うみたまご

大分マリンパレス水族館



▶ JF おおいた臼杵支店よりベニホシマンジュウガニを譲受け。うみたまごで初展示。



◀ オープンから 13 年目、入館者数 1100 万人を達成。



- 所在地：〒 870-0802 大分県大分市大字神崎字ウト 3078 番地 22



- TEL.: 097-534-1010 FAX: 097-534-1013
- WEB SITE : <http://www.umitamago.jp/>
- 開館年月日：2004 年（平成 16 年）4 月 1 日
- 従業員数：57 名
- 入館料：

	大人	小人	幼児
一般料金	2,200 円	1,100 円	700 円
夜間料金	1,900 円	900 円	600 円
年間パスポート	4,800 円	2,400 円	1,600 円
団体 (20 名以上)	2,000 円	1,000 円	650 円

- 開館時間：AM9:00~PM6:00 (3 月～ 10 月)
AM9:00~PM5:00 (11 月～ 2 月)
- 休館日：1 月下旬、2~3 日間
- 施設：鉄筋コンクリート地下 1 階、地上 2 階建て
敷地面積 7,582.24㎡
延床面積 10,881.09㎡
- 飼育動物数：約 500 種 15,000 点



うみたま体験パーク
つくみイルカ島

▶ バンドウイルカの「サキ」の
赤ちゃん、元気に誕生！



◀ 熊本地震で被災した南阿蘇村の小学生
を招待。

[写真提供：津久見市]

● 所在地：〒 879-2683
大分県津久見市大字四浦 2218 番地 10



- TEL.: 0972-85-3020 FAX: 0972-85-3010
- WEB SITE : <http://www.tsukumi-irukajima.jp/>
- 開館年月日：2011年（平成23年）4月2日
- 従業員数：約15名
- 入館料：

	大人	小人	幼児
一般料金	870円	540円	430円
団体(20名以上)	790円	490円	390円

- 開館時間：AM10:00~PM4:00
(季節により延長あり)
- 休園日：1月中旬から2月中旬の1ヵ月間
- 施設：陸上部「シーサイド」面積 8,200㎡
管理棟 木造二階建て
敷地面積 801.1㎡
延床面積 296.03㎡
海上部「シーエリア」面積 12,500㎡
- 飼育動物数：約40種 6,500点

主な出来事

2017年度(平成29年度)

2017年

- 4月4日 「うみたまご」がオープンから13年目、入館者数1100万人達成。
- 4月24日 佐伯市大入島近海で採集されたマナマコのアルビノ個体を譲受、ワンダーゾーンで展示。
- 4月29日 日経新聞「何でもランキング 水族館 躍動感あふれるショー」、第6位に「うみたまパフォーマンス」がランクイン。
- 5月10日 九十九島水族館「海きらら」(長崎県佐世保市)より自然交配での繁殖を目的にバンドウイルカ2頭搬入。
- 5月14日 「つくみイルカ島」のバンドウイルカ「サキ」の赤ちゃん、元気に誕生。
- 6月16日 「つくみイルカ島」のバンドウイルカ「サスケ」死亡。
- 6月26日 九十九島水族館「海きらら」(長崎県佐世保市)へ海きららのバンドウイルカ2頭搬出。
- 7月4～5日 「日本鯨類研究協議会(JACRE)平成29年度通常総会」、及び「イルカ研究サミット in つくみ」を津久見市民会館にて開催。
- 7月31日 第2回津久見市「南阿蘇っ子応援プロジェクト」の一環で、「つくみイルカ島」に熊本地震で被災した南阿蘇村の小学生を招待。イルカのショーや餌やりなどを体験した。
- 8月11～15日 お盆期間夜間営業に臨時でダイバーショーやイルカのパフォーマンスを行う。
- 8月20日 「つくみイルカ島」のバンドウイルカ「サキ」の赤ちゃん、公募で「つばさ」と命名。
- 9月17～18日 台風18号の影響により「つくみイルカ島」が休場。
- 9月18日 「つくみイルカ島」が終日断水のため、「うみたまご」より水道水を輸送・運搬した。
- 10月7日 「つくみイルカ島」のマゼランペンギン「波平」死亡。
- 10月14日 マゼランペンギン「ミツクニ」死亡。
- 11月14日 JF おおいた白杵支店よりベニホシマンジュウガニを譲受。うみたまご初展示。
- 12月23～24日 夜9時までクリスマスの夜間営業実施。

2018年

- 1月1～3日・6～8日 大回遊水槽にて獅子舞ダイバーショーを行い正月ムードを演出。
- 1月9日 イルカ水槽周り改修工事開始。
- 1月16日 「つくみイルカ島」にて第2回つくみイルカ研究シンポジウム開催。バンドウイルカ県内初の人工授精に成功。
- 1月20日～3月11日 イルカ水槽改修工事のため、あそびーちでの新アトラクション「イルカのプレイングタイム」を実施。
- 1月23日 福岡県吉富町で捕獲された白いナマコ(マナマコのアルビノ個体)を譲受。
- 2月5日 佐伯市で捕獲された白いナマコ(マナマコのアルビノ個体)を譲受。
- 2月14日 別府湾にザトウクジラが出現し各報道機関からの問い合わせが殺到する。



阿保 瑞季
(あぼ みずき)

出身：京都府
所属：営業部 営業グループ ガイド

営業グループガイドへ配属となりました阿保瑞季です。以前は県外の水族館で飼育員として働いていましたが、約2年前に大分へ引っ越してきました。大分では水族館と無関係の仕事に就こうかとも考えましたが、夢だった水族館で働くということを4年で辞めてしまうのは少し後悔する気がしたので、どこの部署でもいいから水族館で働きたいという思いにいたり、うみたまごに再就職しました。

プライベートではヒョウモントカゲモドキとハリネズミを飼っています。、さらに最近では犬（コーギー）も飼い始めました。職場でも家でも動物たちと一緒になので、毎日が癒しです。特に、ハリネズミは犬のように懐いたりはしませんが、見た目の可愛さからすっかりハマってしまい、今では家にハリネズミグッズがたくさんあります。ガイドはお客様と一番近い距離でお話できる仕事です。前職ではショーを通してお客様に動物の魅力を伝えていましたが、今度はガイドとして少しでも多く動物たちの魅力をお伝えできるよう、私自身うみたまごの生き物のことを学んでいきたいです。



安藤 美香
(あんど う みか)

出身：大分県
所属：営業部 営業グループ ガイド

平成30年度入社いたしました、生まれも育ちも大分県の安藤美香と申します。

幼い頃から家族で出かけることが多く、地元の水族館である「うみたまご」にもよく連れてきてもらった思い出があります。そこで動物たちのパフォーマンスや魚たちの展示を見るたびに、「海や海洋動物の魅力を多くの人に伝えられる仕事に就きたい」といつも考えていました。

うみたまごのスタッフとして働くことで、私の目標の一つが達成できました。このことに満足せず、目の前の仕事に真摯に取り組みます。そして、来館するお客様一人ひとりに「また来たい！」と思われるような、今よりも魅力的な水族館づくりに携われるように頑張りたいと考えています。まだまだ未熟者で、上司や周りの方から学ぶことが多いですが、その分刺激的で、楽しい毎日を通して過ごしています。やる気は充分にあります。空回りしてご迷惑をおかけすることもあるかと思えます。ご指導のほど、どうぞよろしくお願いいたします。



飯田 夏帆
(いいた なつほ)

出身：神奈川県
所属：飼育部 獣類グループ

皆さん、初めまして。平成30年度に入社いたしました、飼育部獣類グループの飯田夏帆です。

私は体を動かすことが大好きで、小さい頃から様々なスポーツに挑戦してきました。1歳からプールに入り水泳を14年間続け、トライアスロンなどもやってきました。高校時代には野球部のマネージャーとして選手をサポートする側にも立っていました。スポーツで身につけた体力や忍耐力と、高校時代に培ったマネジメント力を動物の健康管理に生かしていきたいです。

社会人になってからの毎日は新鮮なことばかりで、とても刺激的に感じています。私に向き合って指導して下さっている諸先輩方に日々感謝をし、成長し続けていきます。仕事をとおして常にたくさんのことを学び、感じとり、担当している動物たちに楽しい暮らしを提供できるような飼育員を目指します。時には私自身不安を感じたり失敗することがあると思いますが、そんなときも変わらぬご指導のほどよろしくお願い致します。



小崎 理香
(こざき りか)

出身：大分県
所属：営業部 営業グループ ガイド

営業グループガイドに配属となりました小崎理香と申します。うみたまごで2年間のアルバイトを経て、今年度入社という運びとなりました。

大分県豊後大野市出身で豊かな自然の中、のびのびと育ちました。やはり緑があると落ち着くので、今は大分市のアパートで観葉植物を育てていて、それがどんどん大きくなっていくのを見るのが楽しみです。

うみたまごの前は、熊本で3年間ウェディングプランナーをしていました。3年間ブライダル業界で培ってきたものがありましたので、接客にはそれなりの自信はあったのですが、水族館の接客はタイプが全く違い戸惑いました。アルバイトを含め3年目を迎えた今でも「今のご案内で良かったか」「今度は言い回しを変えてみよう」と試行錯誤の毎日です。接客は答えが1つではないので難しいですが、それが魅力でもあると思います。お客様のニーズにより良く応えられるように日々努力して参りますのでよろしくお願い致します。



七田 理恵子
(しちたりえこ)

出身：大分県

所属：営業部 営業グループ ガイド

営業グループガイドへ配属されました七田理恵子です。2015年6月にパート社員として入社し、昨年10月より契約社員として採用していただくこととなりました。

幼少期より動物に触れることが好きで、物心がついた時に最初に口にした夢は『マリンパレスで働きたい。』でした。

高校を卒業後は、動物に携わる仕事をずっと続けてきました。最初はただ好きという気持ちだけで始めた仕事でしたが、そのうち動物のもつ様々な魅力を伝えることの楽しさを覚え、やりがいを感じるようになりました。そんな時、うみたまごへの入社が決まり幼少期の夢を叶えることができ本当に嬉しかったです。

私の仕事に対するモットーは、『好きで始めたこの仕事を、まずは自分が楽しむこと』です。その気持ちを大切に一人でも多くのお客様に来館前よりもっとうみたまごを好きになってもらい、うみたまごの動物たちにまた会いたいと思ってもらえるような接客に、これからも笑顔で努めていきたいです。



姫野 太雅
(ひめのたいが)

出身：大分県

所属：営業部 営業グループ ガイド

私は、高校生の時よりボクシングをしています。今は実践的な試合やスパーリングメニューはできていませんが、ロードワークやシャドーなどを続けています。何気なしに高校生の時から部活で始めたボクシングですが、今では自分の一番の武器になりました。減量により3日間何も口にできない日や、喉が渇き、濡らして絞ったタオルをくわえて眠る日などありましたが、約1ヶ月間耐え、試合に臨みました。体力や忍耐強さは誰にも負けません。それまで、何事に対しても本気になれなかった私にとって“人生の分岐点”になったと思っています。

私はガイドとして、やらなければならない事があります。パフォーマンスやショー、展示もそうですが、最終印象はガイドの接客だと思います。ボクシングで培った体力・忍耐力を生かし、お客様が快適に過ごせるよう努めます。自分は本当に不器用で、至らないところが多く、ご迷惑をおかけしますが、これからもご指導ご鞭撻のほどお願い致します。



西山 英里
(にしやま えり)

出身：兵庫県

所属：飼育部 獣類グループ

はじめまして。平成30年度入社いたしました、飼育部獣類グループの西山英里です。兵庫県出身ということもあり、趣味は若手お笑い芸人のライブを見に行く事で、幼い頃から器械体操・空手・水泳などを習っていました。今でも体を動かす事は大好きです。趣味や習い事で学んだことを少しでも活かし、来館されたお客様を笑顔にできる飼育員になる事が今の目標です。幼い頃からのイルカのトレーナーになるという夢のスタート地点にやっと立つことができました。私を応援して支えてくれた家族や先輩、友人に感謝の気持ちを忘れず、「初心を忘れず、日々成長」をモットーに、どんなに大きな壁にぶつかったとしても必ず乗り越えられるよう一生懸命頑張りたいと思います。一日一日を大事に過ごし、少しずつでも成長していきたいです。

最後になりましたが、私は一週間、毎日焼き肉が食べられるくらい肉好きです。一人で焼肉屋さんに入りづらい方は是非、私を誘って頂けたらと思います。



活動報告

活動報告

1. 飼育・展示活動

1-1. 新規導入生物

		高次分類群名	種名・品種名・流通名	学名		
刺胞動物門	ヒドロ虫綱	花水母目	エダアシクラゲ科	エダアシクラゲ	<i>Cladonema pacificum</i>	
		淡水水母目	ハナガサクラゲ科	カギノテクラゲ	<i>Gonionemus vertens</i>	
				コモチカギノテクラゲ	<i>Scolionema suvaense</i>	
		軟水母目	オワンクラゲ科	ヒメコップガヤ科	コブエイレネクラゲ	<i>Eirene lacteoides</i>
				オワンクラゲ科	オワンクラゲ	<i>Aequorea coerulescens</i>
		花虫綱	石サンゴ目	ハナヤサイサンゴ科	シヨウガサンゴ	<i>Stylophora pistillata</i>
	オオトゲサンゴ科			ハナガタサンゴ属の一種	<i>Lobophyllia</i> sp.	
	キササンゴ科			ヨコミゾスリバチサンゴ	<i>Turbinaria reniformis</i>	
	有触手綱	カブト水母目	カブトクラゲ科	アカホシカブトクラゲ	<i>Bolinopsis rubripunctata</i>	
			ツノクラゲ科	ツノクラゲ	<i>Leucothea japonica</i>	
			チョウクラゲ科	チョウクラゲ	<i>Ocyropsis fusca</i>	
			帯水母目	オビクラゲ科	オビクラゲ	<i>Cestum amphitrites</i>
軟体動物門	腹足綱	新紐舌目	タカラガイ科	ホシタカラガイ	<i>Cypraea tigris</i>	
節足動物門	節口綱	剣尾目	カブトガニ科	カブトガニ	<i>Tachypleus tridentatus</i>	
		アミ目	アミ科	ニホンイサザアミ	<i>Neomysis japonica</i>	
	軟甲綱	十脚目	ヤドカリ科	ヤドカリ科の一種	<i>Diogenidae</i> gen. et sp. indet.	
棘皮動物門	海星綱	縁弁目	アカヒトデ科	ジュズベリヒトデ	<i>Fromia monilis</i>	
			コブヒトデ科	コブヒトデ科の一種	<i>Oreasteridae</i> gen. et sp. indet.	
	海鼠綱	楯手目	シカクナマコ科	シカクナマコ	<i>Stichopus chloronotus</i>	
			シカクナマコ科	アカオニナマコ	<i>Stichopus ohshimaie</i>	
脊索動物門	薄心綱	ナメクジウオ目	ナメクジウオ科	ヒガシナメクジウオ	<i>Branchiostoma belcheri</i>	
	軟骨魚綱	テンジクザメ目	テンジクザメ科	イヌザメ	<i>Chiloscyllium punctatum</i>	
		ナマズ目	カリクティス科	シロコリ	<i>Corydoras aeneus</i>	
	条鰭綱	コイ目	コイ科	ピンボンパール	<i>Carassius auratus</i>	
				ブラックモーラー	<i>Poecilia sphenops</i>	
				ソードテール	<i>Xiphophorus helleri</i>	
				レッドプラティ	<i>Xiphophorus maculatus</i>	
				バリアタス	<i>Xiphophorus variatus</i>	
		カサゴ目	カサゴ科	セミホウボウ科	セミホウボウ	<i>Dactyloptena orientalis</i>
				フサカサゴ科	キリンミノ	<i>Dendrochirus zebra</i>
				アイナメ科	クジメ	<i>Hexagrammos agrammus</i>
		スズキ目	タカサゴイシモチ科	ラージグラスフィッシュ	<i>Parambassis baculis</i>	
				ネオンテンジクダイ	<i>Apogon parvulus</i>	
				プテラポゴンカウデルニイ	<i>Pterapogon kauderni</i>	
			アジ科	カンパチ	<i>Seriola dumerili</i>	
			タイ科	ヘダイ	<i>Sparus sarba</i>	
			ヒメジ科	アカヒメジ	<i>Mulloidichthys vanicolensis</i>	
			チョウチョウウオ科	フライチョウウオ	<i>Chaetodon vagabundus</i>	
			キンチャクダイ科	ソメワケヤッコ	<i>Centropyge bicolor</i>	
				ルリヤッコ	<i>Centropyge bispinosus</i>	
				フレームエンゼル	<i>Centropyge loriculus</i>	
				メガネゴンベ	<i>Paracirrhites arcatus</i>	
				デューメリリエンゼル	<i>Pterophyllum dumerili</i>	
	ローランズダムゼル	<i>Chrysiptera rollandi</i>				
	トールボツダムゼル	<i>Chrysiptera talboti</i>				
	イラ	<i>Choerodon azurio</i>				
	コガネキュウセン	<i>Halichoeres chrysus</i>				
イソギンポ科	フタイロカエルウオ	<i>Ecsenius bicolor</i>				
ハゼ科	トウヨシノボリ	<i>Rhinogobius</i> sp.				
オオメワラスボ科	ハタタテハゼ	<i>Nemateleotris magnifica</i>				
フグ目	フグ科	カスミフグ	<i>Arothron immaculatus</i>			

高次分類群名、種名・品種名・流通名および学名は動物園水族館協会の種リストに従った。

1. 飼育・展示活動

1-2. 長期飼育個体 (10年以上の記録)

種名	個体名	性別	来館年	備考
トド	ドン	オス	2002年	
	心愛	メス	2005年	
セイウチ	ぶぶ	メス	2001年	
	みー	メス	2001年	
ハイイロアザラシ	ポテチ	オス	2003年	
	コロシ	メス	2003年	
ゴマフアザラシ	つとむ	オス	2002年	
	あき	メス	2002年	
	チィ	メス	2004年	
バイカルアザラシ	アル	オス	2004年	
コツメカワウソ	テマリ	メス	2008年	
ハセイルカ	ハルカ	メス	2008年	
バンドウイルカ	ササ	メス	2003年	
	クク	メス	2003年	
	ララ	メス	2003年	
マゼランペンギン	みつくに	オス	2001年	2017年10月斃死
	由美	メス	2001年	
	八兵衛	オス	2007年	
モイロペリカン	久万	オス	2002年	
	コマル	オス	2002年	
	女王	メス	2002年	
	スズメ	オス	2003年	
アオウミガメ	—	—	2004年以前	
ジーベンロックナガクビガメ	—	オス	2004年以前	入手時の和名
スッポンモドキ	—	オス	2004年以前	
クサガメ	—	メス	2004年以前	
メガネモチノウオ	—	オス	2004年以前	

1-3. 繁殖個体

種名	繁殖個体数
バンドウイルカ	1
フトアゴヒゲトカゲ	13

1-4. 特別展示

2017年2月17日～4月18日開催



水槽タイトル	展示生物
—	カブトガニ
—	アマモ
—	マダコ
—	ヒガシナメクジウオ

2017年9月14日～10月31日開催



水槽タイトル	展示生物
魔法にかけられたキャンディー	金魚(ピンポンパール)
真夜中のカボチャの妖精たち	カクレクマノミ
おばけのパーティー	コリドラス アエネウス トランスルーセントグラスキャット フィッシュ ブラックモーリー
お部屋の中のハロウィンパーティー	ブルーモザイクグッピー レッドプラティ シルバーバルーンモーリー
幽霊船への招待状	ブルーアイルスボラ プラチナホワイトエンゼルフィッシュ ブラックファントム

2017年12月16日～2018年1月31日開催



水槽タイトル	展示生物
干支の魚 トリとイヌ	イヌザメ トールボツダムセル シリキルリスズメダイ
干支の魚 イヌ顔のフグ	コクテンフグ ローランドダムセル ネットアイズズメダイ コブヒトデの仲間
干支の生き物 水にすむ犬	アンダーソンサラマンダー バリアタス
干支からもれた動物	ネコザメ ハタタテハゼ
お宝を見ておめでタイ	ホンダカラ マダイ

2018年2月22日～4月15日開催



水槽タイトル	展示生物
たまごを絡みつける	ミナミメダカ
たまごを産みつける	ヨシノボリの仲間
たまごを泡の巣で守る	ベタ
子供を産む!?	バリアタス
たまごを口の中で守る	アフリカンシクリッド

活動報告

レクチャールーム特別展

2018年2月22日～4月15日開催



当館では、クリスマスやバレンタインデー、ハロウィンにちなんだ催事を行ったことがあったが、本企画展は“たまご”と関連付けられるイースターに注目したものであった。生命の起源ともいえる“たまご”をキーワードに、レクチャールーム内では世界的にも珍しいジンベエザメの胎児と卵殻のホルマリン液浸標本を目玉として、当館にゆかりのある水生生物たちの卵の多様性や生き残り戦略を標本・写真・映像資料を用いて、また身近なイクラなどの魚卵加工食品や寿司ネタなど通じて卵の面白さをハンズオンやワークショップ形式で紹介した。館内の各水槽にはエッグ

ハント・クイズラリーを催し、テーマ水槽においてはユニークな繁殖生態を持つ魚類5種を展示した。また自作の顔出しパネルを設置するなどして、館内全体にわたり来館者には次世代に命をつなぐ卵の不思議や面白さについて楽しく学んでもらった。



1-5. 展示協力

期間	提供先	展示名称等	内容
2017年 5月15日～30日	アクアプラネット済州（チェジュ）	マンボウ水槽	輸送・飼育技術指導

2. 調査・研究活動

2-1. 新規所蔵標本

分類	和名	学名	部位	形態	点数
魚類	イソアイナメ	<i>Lotella phycis</i>	全身	液浸	1

2-2. 口頭発表等

発表者	演題	発表会議
○ <u>十万仁志</u> ・佐藤名保・冠城貴紀・澤田達雄・桑野涼・熊代徹・田中平	大分県沿岸海域におけるスナメリのストラディング状況について	第13回スナメリ研究会, 2017年7月5日
○三木涼平・村瀬敦宣・和田正昭・星野和夫・小枝圭太・本村浩之・瀬能宏	東九州沿岸における散発性熱帯種の出現状況	第11回水生生物勉強会, 2017年7月22日～23日
○ <u>十万仁志</u> ・○佐藤名保・冠城貴紀・澤田達雄・桑野涼・熊代徹・田中平	大分県沿岸におけるスナメリのストラディング状況について	第4回哺乳類研究交流会, 2017年8月19日～20日
○Ryohei Miki, Atsunobu Murase, Masaaki Wada, Keita Koeda, <u>Kazuo Hoshino</u> , Hiroyuki Motomura, Hiroshi Senou	Tropical marine fish aggregations along the eastern coast of Kyushu, north western Pacific with estimation for effects of Kuroshio Current	The annual meeting of the Asian Society of Ichthyologists, 2017年8月22日～24日
○ <u>十万仁志</u> ・冠城貴紀・山田研祐・○ <u>三又一恵</u> ・山下真・梅田裕祥・伊東隆臣・笠松雅彦・永延清和・吉野信秀・田中平	ゴマフアザラシ白内障手術の一例	第43回海獣技術者研究会, 2017年12月7日～8日
○澤修作	つくみイルカ島のバンドウイルカ繁殖の現状と今後の展望	第2回つくみイルカ研究シンポジウム, 2018年1月16日
○ <u>うみたま</u> 体験パーク「つくみイルカ島」・大分県農林水産研究指導センター	大分県沿岸鯨類目視調査経過報告	第2回つくみイルカ研究シンポジウム, 2018年1月16日
○ <u>三又一恵</u> ・山下真・梅田裕祥・永延清和・吉野信秀・田中平	ゴマフアザラシ白内障手術の一例	平成29年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会, 2018年2月10日～12日
○ <u>佐々木裕己</u>	イトマキヒトデ <i>Patiria pectinifera</i> における、 <i>Nodal</i> の発現と胚軸形成および組織パターンニングとの関わり	博士論文公聴会・審査委員会, 2018年2月20日
○濱田貴史・田中平	あそびーちにおける「魚っちゃんぐプール」の紹介	第1回水族館研究会, 2018年2月27日

※ 当館スタッフの発表について、要旨のあるものは13ページ以降に掲載。
発表演者に「○」、うみたまごに属する者に下線。

活動報告

2-3. 論文・報告書

発行年	著者	題名	雑誌名
2017	高野裕樹・大倉鉄也・三ノ宮英幸・星野和夫	由布院盆地とその流域の魚類相 2006～2017年の記録から	大分生物談話会会誌(11): 121-132
2017	Takeshita, N., K. Sakata, T. Kondou, S. Nagata, A. Araki and K. Hoshino	Age and growth of the torrent catfish <i>Liobagrus reinii</i> in the Kawahara River of the Chikugo River system, Kyushu Island, Japan	Acuacult. Sci. 65(4): 409-415
2017	Hiroki Sasaki and Tetsuya Kominami	Relation of <i>Nodal</i> expression to the specification of the dorsal-ventral axis and tissue patterning in the starfish <i>Patiria pectinifera</i>	Dev. Growth Differ. 59(9): 724-740
2017	Noriko FUNASAKA, Motoi YOSHIOKA, Toshiaki ISHIBASHI, Toshiyuki TATSUKAWA, Hideaki SHINDO, Koji TAKADA, Masayuki NAKAMURA, Tomohiko IWATA, Kaoru FUJIMARU, Taira TANAKA	Seasonal changes in circulating gonadal steroid levels and physiological evidence for the presence of intrinsic circannual reproductive cycles in captive finless porpoises <i>Neophocaena asiaeorientalis</i> from the western Inland Sea, Japan	J. Reprod. Dev. 64(2): 145-152
2018	星野和夫・三木涼平	大分県佐伯市蒲江で採集されたオニダルマオコゼ <i>Synanceia verrucosa</i> の報告とその出現状況	日本生物地理学会会報 72: 271-276
2018	佐々木裕己	イトマキヒトデ <i>Patiria pectinifera</i> における、 <i>Nodal</i> の発現と胚軸形成 および組織パターンニングとの関わり	愛媛地区共同リポジトリ

※うみたまごに属する者に下線。

2-4. 受託調査・研究

期間	事業名	委嘱元	担当
2017年～	レッドデータブックおおいた	大分県生活環境部自然保護推進室	〔爬虫類〕 今井謙介 〔魚類・頭索類〕 星野和夫
2017年～	平成29年度祖母傾国定公園自然環境学術調査	大分県生活環境部自然保護推進室	星野和夫

2-5. 共同調査・研究

期間	調査・研究テーマ	共同調査機関
2005年～	スナメリの生態の解明 飼育下での繁殖に向けた研究と技術を開発 スナメリの生息域内外での保全	瀬戸内海西方海域スナメリ協議会 下関市立しものせき水族館「海響館」 海の中道海洋生態科学館「マリンワールド海の中道」
2016年～ 2018年	注射麻酔薬プロポフォールを中心としたイルカの全身麻酔法の検討	宮崎大学
2016年～	ハンドウイルカの培養細胞を用いた環境汚染物質の免疫・細胞毒性影響評価	愛媛大学沿岸環境科学研究センター
2016年～	雌雄イルカの非侵襲的内分泌動態検査法の開発および、本法を用いたイルカの繁殖生理学的研究	岡山理科大学
2016年～	非侵襲的、飼育下イルカのストレス評価法の開発 —イルカにとって水族館はストレスか?—	岡山理科大学
2016年～	イルカ島のイルカから新しい乳酸菌を分離する	日本大学生物資源科学部
2016年～	ハセイルカにおける糞中ステロイドホルモン動態を指標とした繁殖生理の解明	岐阜大学
2016年～	大分県沿岸の鯨類生息状況の調査	大分県農林水産研究指導センター水産研究部
2017年～	日本海域に散発的に出現する熱帯性魚類に注目した東九州沿岸の生物地理学的評価の試み	宮崎大学農学部

【第13回スナメリ研究会】

大分県沿岸海域におけるスナメリのストランディング状況について

○ 十萬仁志・佐藤名保・冠城貴紀・澤田達雄・桑野涼・熊代徹・田中平
(大分マリンパレス水族館「うみたまご」)

大分マリンパレス水族館「うみたまご」では、日常より大分県沿岸から宮崎県北部沿岸海域について鯨類のストランディング情報の収集や混獲時の対応を行っている。その中でも、今回はスナメリについての記録を取りまとめ報告する。

調査期間は記録の残っている2001年3月から2017年5月までとし、調査海域は大分県沿岸とした。事例は発見者より連絡を受け、現地で記録または回収を行った個体とした。その結果、スナメリに関する事例は漂着96頭、漂流6頭、混獲10頭、座礁0頭、迷入0頭であった。漂着、漂流、混獲のすべてにおいて大分市佐賀関を境界とする県南海域での確認はなかった。

漂着・漂流の事例は周年においてみられたが、5月が最も多く、次いで10月が多くみられた。性別比では、雄41頭、雌19頭、不明(外見上)42頭で、ほとんどの月で雄が多くみられた。そのうち、当歳齢であると思われる体長90cm未満の個体の漂着・漂流事例を月別でみると4月から7月、そして10月、11月にみられた。また性別では、90cm未満の個体においても雄の事例が多かった。

混獲事例を月別でみると10月が多くみられ、性別比は雄4頭、雌6頭であった。また90cm未満の個体は5月と11月にみられた。なお10頭のうち、生存は1頭のみであった。

以上の結果について、漂着・漂流の個体数の月別変動の要因、性別不明個体の雌雄判定方法、90cm未満の個体の出現状況、混獲個体の情報量の現状について考察した。

活動報告

【第4回哺乳類研究交流会】

大分県沿岸におけるスナメリのストランディング状況について

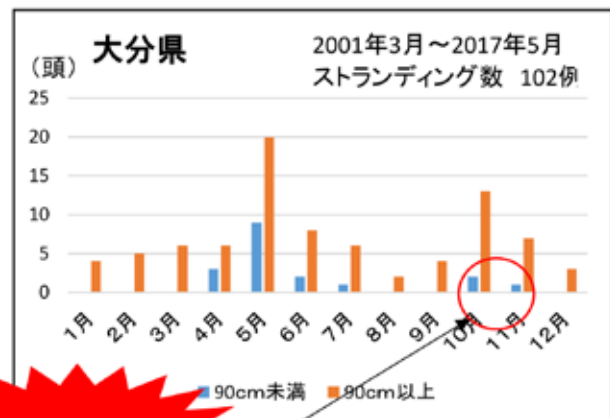
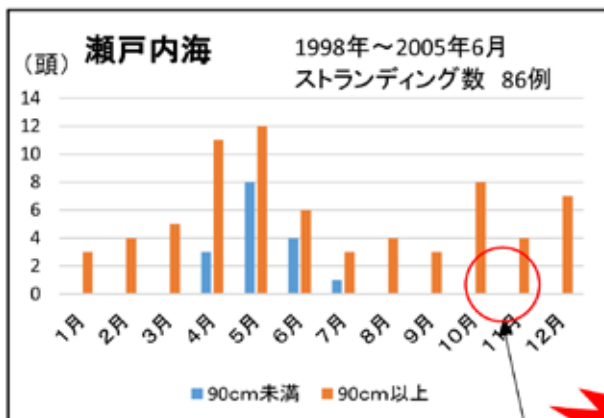
大分マリンパレス水族館「うみたまご」
十万仁志・〇佐藤名保・冠城貴紀・澤田達雄・桑野涼・熊代徹・田中平

スナメリ *Neophocaena asiaeorientalis*
(クジラ目ネズミイルカ科)



- ・主に沿岸の海水域に生息
- ・日本では5つの海域に生息しており、各海域で異なる系群にわかれる

ストランディングしたスナメリの月別個体数と体長



注目!!

大分県では秋にも90cm未満の個体の記録がある!!

秋に出産する個体群が!?

【第43回海獣技術者研究会】

ゴマフアザラシ白内障手術の一例

十万仁志1), 冠城貴紀1), 山田研祐1), ○三又一恵1), 山下 真2), 梅田裕祥3) 伊東隆臣4)
笠松雅彦5), 永延清和6), 吉野信秀7), 田中 平1)
(1) 大分マリンパレス水族館「うみたまご」, 2) ファーブル動物病院眼科, 3) 横浜どうぶつ眼科
4) 大阪・海遊館, 5) 鳥羽水族館, 6) 宮崎大学, 7) 大分小動物病院)

ゴマフアザラシ *Phoca largha* の全身麻酔下での白内障手術を行ったので報告する。対象は推定年齢 16 歳、雄、体重 100kg の個体であった。

2016 年 5 月、両眼に小さな白濁を認めた。白濁は拡大していき、同年の 7 月に視力の低下を認めたためハンドサインからボイスサインに切り替えてトレーニングを行った。その後 8 月にスリットランプ検査、ペンライトを用いた反帰照明法により白内障と診断した。9 月にはほぼ全盲状態となり、11 月に紫外線の影響を考慮してバックヤードに移動した。

2017 年 7 月 24 日に麻酔動態試験を兼ねた術前眼科検査を実施した結果、外科手術による視力回復が可能であると判断したため、8 月 23 日に水晶体嚢内摘出術手術を実施した。術前投与としてレボフロキサシン、ジフルプレドナート、ジクロフェナクを点眼投与、カルプロフェン (0.5mg/kg BID)、セファレキシン (10mg/kg TID) の経口投与、手術当日はセファゾリン (20mg/kg) の静脈内投与を行った。鎮静はミダゾラム (0.2mg/kg)、ブトルファノール (0.2mg/kg) を筋肉内投与し、イソフルランで麻酔を維持した。麻酔器は対象が 100kg のため大動物用のものを使用した。術後投与は覚醒前にセフォベシン (8mg/kg)、メロキシカム (0.2mg/kg) を筋肉内投与した。またレボフロキサシン、ジフルプレドナート、ジクロフェナク、ヒアルロン酸を点眼投与、カルプロフェン (0.5mg/kg BID)、セファレキシン (10mg/kg TID) の経口投与を行った。

術後 3 日目から視力の改善が見られ、ハンドサインのみで反応するようになり、給餌者に対する人追いの反応も早くなった。手術後 42 日目に眼検査を実施したところ眼内に炎症所見は無く、また比色対光反射、眩目反射、眼底網膜検査でも異常所見は無かった。

今後、屋外飼育を目的とした網膜の紫外線に対する保護のためにアスタキサンチン、ビタミン E 製剤の投与、及びその有効性の評価も検討している。

【第2回つくみイルカ研究シンポジウム】

つくみイルカ島のバンドウイルカ繁殖の現状と今後の展望

うみたま体験パーク「つくみイルカ島」

澤 修作

うみたま体験パーク「つくみイルカ島」(以下、イルカ島)では、オープン当初からバンドウイルカの繁殖を目標に掲げ、2013年から本格的に生体調査と雌雄同居を進めてきた。そして、2016年に初めて飼育下での妊娠を確認し翌年出産に成功した。今回、イルカ島初の飼育下繁殖の現状と今後継続的に繁殖していくための取り組みを報告する。

イルカ島では、繁殖用個体として現在雄2頭、雌3頭を飼育している。その内オスの1頭はブリーディングによる借受個体である。今回繁殖に成功したのは、雌の10(愛称:サキ)と雄の借受個体アテネのペアである。2016年1月から同居飼育を開始し、同年4月に交尾を確認、5月に性ホルモンの上昇維持を確認し妊娠とした。同年7月には、超音波診断で胎児を確認、2017年5月14日無事に雄の仔獣を出産した。今現在、母仔ともに健康で仔獣は順調に成長している。しかし、継続繁殖するにあたりイルカ島の出産施設は今現在1か所で、育児中の母仔と繁殖用雌個体がすべて収容されている。その育児群への影響をできるだけ減らし繁殖計画を振興するため、昨年人工繁殖を試みた。供試個体は、2016年10月から雄と同居歴のない雌の16(愛称:メイ)で精子はアテネから直前に採取した生精液を使用した。実施の適正時期を、今回は雌個体の発情による許容姿勢の期間として、発情行動が強くなる午後から1日一回計4日間続けた。雄個体隔離生簀に収容しているアテネから受信動作で精子を採取後、10フレンチの尿管カテーテルに吸い上げ、繁殖用生簀に収容している16に受信動作で精子を挿入した。8月4日からプロゲステロンが上昇、維持し、10月に超音波診断で胎児を確認した。今現在、母獣は健康で胎児も順調に発育している。

今後は、より科学的にデータを収集しながら手技の確立を目指したい。

【第2回つくみイルカ研究シンポジウム】

大分県沿岸鯨類目視調査経過報告

うみたま体験パーク「つくみイルカ島」, 大分県農林水産研究指導センター

大分県沿岸に広がる豊後水道は、潮流と起伏にとんだ地形により豊富な海産資源を育んでいる。そのため、多くの鯨類が回遊し、江戸時代にはイルカ漁も行われ鯨塚も数多く現存している。しかし、鯨類の生態調査が行われた例は少なく、定住種もいるとされているが多くが謎に包まれている。今回、大分県の協力のもと漁業調査船に同乗し鯨類の目視調査を開始して一年半経過したのでその経過を報告する。

今回乗船した漁業調査船は、大分県が所有し佐伯市上浦にある大分県農林水産研究指導センターから出向する「豊洋」(全長32.0m, 総トン数75t)で、主に沿岸卵稚仔調査時に同乗した。また、その他漁業調査時も発見時は記録した。調査は、大分県沿岸全域で、観測ポイントを結ぶ定線で行い、発見時は接近し鯨種、頭数、発見位置、気象・海況状況を記録した。2016年6月から2017年12月までの調査回数は合計156回で、鯨類の発見数は種不明合わせ4種(発見数順にハセイルカ15回、バンドウイルカ6回、スナメリ5回、ザトウクジラ4回、種不明2回)32回、発見率は20.5%であった。ハセイルカとバンドウイルカは豊予海峡以北、スナメリは豊予海峡以南では発見されなかった。セイルカは沿岸域に多く見られ、優良な漁場となっている場所で多く発見された。バンドウイルカは県南部の大陸棚付近で多く発見された。今回の調査で、豊後水道内での発見数は一例にとどまったが、目撃例はあるため生息範囲は広いと思われる。スナメリは、ほとんどが水深20mより浅い場所で確認された。ザトウクジラは、単独個体と母仔個体が2回ずつ確認され、同一個体と推測される。発見時期、母仔クジラから、繁殖海域の沖縄から採食海域のアリューシャン列島に回遊している個体と推察されたため、今後は個体識別も試みたい。

今回の調査結果では、まだ大分県沿岸の鯨類の生態について判然としないため今後さらに調査を継続しデータを蓄積し、漁業資源との関係性、観光資源としての可能性を明らかにすることで、大分県にとって有益なものにしたい。

【愛媛大学大学院理工学研究科 博士論文公聴会・審査委員会】

イトマキヒトデ *Patiria pectinifera* における、*Nodal* の 発現と胚軸形成および組織パターンニングとの関わり

愛媛大学大学院 理工学研究科 環境機能科学専攻
佐々木 裕己

棘皮動物の胚発生の研究では古くからウニがよく用いられており、ウニ胚の背腹軸と左右軸の形成には、他の後口動物と同様に *Nodal* が重要な役割をはたしていることが明らかになっている。一方で、ウニ以外の棘皮動物の胚発生については研究報告の数が少なく、胚軸の形成過程やその中の *Nodal* の役割についてはほとんど明らかになっていない。本研究では棘皮動物の胚発生をより深く理解するために、ウニと同じ棘皮動物であるイトマキヒトデ *Patiria pectinifera* を用いて、ヒトデ胚での *Nodal* の発現パターンと胚軸形成への関わり方を解明しようと試みた。

まず、ヒトデ胚における *Nodal* の発現場所や発現量の変化を知るため、イトマキヒトデの *Nodal* 相同遺伝子をクローニングし、様々な発生の時間 (hr) に得たサンプルを用いて Whole mount *in situ* hybridization と Semi-quantitative PCR を行った。すると、*Nodal* の発現量は 8 hr から顕著に増加し、原腸陥入が始まる 16 hr にはピークに達していた。この時、*Nodal* は胚の赤道付近で帯状に発現していたが、原腸陥入が進む中で外胚葉の一部の領域で発現するようになり、原腸全体でも発現が認められるようになっていた。この間、*Nodal* の発現量についてはピーク時の 3 分の 2 程度の比較的強い発現を示していた。28 hr 以降、ヒトデ胚では外形から背腹を識別できるようになるが、*Nodal* は腹側外胚葉では発現しておらず、外胚葉側面と原腸の右側で発現していた。この間、*Nodal* の発現量は徐々に低下していき、ピピナリア幼生期である 48 hr には局所的な *Nodal* の発現は認められなくなっていた。

このような発現を示す *Nodal* が、ヒトデ胚の胚軸形成にどのように関与しているのかを知るため、主に *Nodal* シグナルを阻害する SB431542 で処理を行った。8 hr から 32 hr の間に 10 μ M の濃度で処理をしたところ、イトマキヒトデ胚では背腹軸が形成された。しかし、正常胚では左右非対称に形成される中胚葉性組織の体腔囊や後側体腔囊が、処理胚では左右対称に形成されていた。よって、ヒトデ胚では *Nodal* が左右軸の形成には関与しているが、背腹軸の形成には関与していないと考えられる。

次に、どのようなシグナルがヒトデ胚の背腹軸形成に関与しているのかを知るため、TGF-beta 1 シグナルの特異的阻害剤である SB525334 での処理を試みた。TGF-beta 1 は、ニワトリの胚軸形成やマウス胚の再生芽の軸性決定に関与することが示唆されている。8 hr から 32 hr の間に 10 μ M の濃度で処理をしたところ、背腹軸が完全に消失した。さらに、発生開始後の様々な時間から 10 μ M の SB525334 処理を行ったところ、12 hr 以前に処理を開始するとほぼすべての胚が放射状化した。16 hr や 20 hr に処理をすると正常に発生したのが見られるようになり、24 hr から処理をするとほぼすべての胚が正常に発生した。よって、ヒトデ胚では *Nodal* ではなく、TGF-beta 1 のような分子が 24 hr までに背腹軸形成に関与していると考えられる。

このように明らかになった、ヒトデ胚での *Nodal* の発現パターンや胚軸形成への関わり方は、ウニ胚での知見と大きく異なっている。棘皮動物の胚発生をさらに深く理解するためにも、今後、他の棘皮動物での胚軸形成や組織パターンニングに関する様々な研究データを蓄積していくことが望まれる。

【第1回水族館研究会】

あそびーちにおける「魚っちんぐプール」の紹介

○濱田貴史・田中平（大分マリンパレス水族館「うみたまご」）

大分マリンパレス水族館「うみたまご」は、2004年4月に“動物と仲良くなる水族館”としてリニューアルオープンした。このことを念頭において生き物との“ふれあい”をテーマにオープン時から屋内タッチプールとサメ・エイタッチプール、2008年7月にはバシャバシャタッチプールを公開した。さらに、別府湾景観プール、さかなプール、大タッチプールにおいては“給餌体験”を行った経緯がある。

しかしながら、これらのプールでは職員によるアナウンスおよびラベルやモニター等で注意喚起を行っても擦過傷が原因と思われる展示生物の減耗が顕著にみられた。これまでの経緯を考慮し、2017年7月15日～10月1日の79日間、施設を利用したお客様がより満足してもらえることを目的に夏季の展示として「魚っちんぐプール」を開催し、新しい“ふれあい”のスタイルを試みたので紹介する。

「魚っちんぐプール」（以下、プール）は、2015年4月18日にオープンした「動物とあそぶ×アートであそぶ」をテーマとした「あそびーち」内における一施設である。プールの大きさと形状は長径10m、短径7mの卵形で、水量30m³、ターン数1ターン/h、プール内には深所と浅所があり、水深はそれぞれ1mおよび30cmである。

深所にはアオウミガメ3頭および5種20尾の魚類を収容し展示を行った。浅所にはチョウチョウウオ、ハタタテダイ等10種約300尾の魚類を収容し展示を行い、お客様には裸足で入って頂き涼を感じて頂くとともに、収容した魚類を追い回すことなく「見守ることを楽しんで、のんびりとお過ごし下さい」という“ふれあい”のスタイルとした。その結果、開催期間中における展示生物の減耗も以前の施設と比較すると改善され、施設を利用した多くのお客様からは、好印象と思われる感想を聞くことができた。

3. 教育普及活動

3-1. 移動水族館 (出張タッチプール)

実施日	企画名等	主催	会場
2017年			
4月13日	仮設団地生活支援活動「ふれあい移動動物園」	NPO 法人 OneField	熊本県西原村小森仮設団地
6月15日	仮設団地生活支援活動「ふれあい移動動物園」	NPO 法人 OneField	熊本県益城町仮設団地
7月2日	夏休み先取り企画 第2弾! うみたまごからペンギン&ペリカンがやってくる	パークプレイス大分	パークプレイス大分
7月15日	~大人気の水族館が九州からやってきた!	ホービス新居浜	ホービス新居浜住宅展示場
7月16日	~		
7月17日	うみたまご「海の生き物たち」タッチプール&展示水槽		
9月20日	仮設団地生活支援活動「ふれあい移動動物園」	NPO 法人 OneField	甲佐町立白旗小学校・甲佐町立甲佐小学校
10月15日	多世代交流いきいき子どもフェスタ 2017	多世代交流いきいき子どもフェスタ実行委員会	大分市大分東部公民館
10月28日	KCA・アクロスプラザ大分駅南 開業一周年記念	KCA・アクロスプラザ大分駅南	KCA・アクロスプラザ大分駅南
11月11日 12日	おおいたマルシェ	大分市農林水産部農政課	大分いこいの道芝生広場 (ホルトホール大分 横)
12月17日	あさくら絆フェスティバル	あさくら水と緑のマルシェ	川の駅はらづるハーブ公園
2018年			
2月4日	さなかクンのギョギョっとびっくりお魚教室 in 宇佐	宇佐文化会館	宇佐文化会館・ウサノピア大ホール
3月17日 18日	リバーウォーク北九州誕生祭直前! 15周年 イベント イベント 第1弾	リバーウォーク北九州	リバーウォーク北九州
3月31日 4月1日	イースターフェア	トキワわさだタウン	わさだタウン・フェスタ広場

3-2. 観察会

実施日	企画名等	主催	会場
2017年			
5月28日	平成29年度「かかぢファミリークラブ」第1回「磯観察&マリン・クリーン作戦」	大分県教育委員会	豊後高田市大分県立香々地青少年の家 (高汐海岸)
7月8日	親子水生生物観察会	コープおおいた	佐伯市番匠おさかな館 [雨天の為、施設見学]
7月23日	マリンスクール'17 ~きれいな川づくり推進事業~	大分県土木建築部河川課, NPO ウォーターセーフティーマネジメント協会	大分市 田ノ浦ビーチ
7月24日	親子水生生物観察会	コープおおいた	宇佐市 和間海浜公園
7月25日	親子水生生物観察会	コープおおいた	別府市 上人ヶ浜
8月23日	いそあそびでおもしろ発見!	別府市北部地区公民館など しこ分館	別府市 上人ヶ浜
8月24日	親子水生生物観察会	コープおおいた	大分市七瀬川 (七瀬川自然公園)
10月14日	大在干潟観察会	大分生物談話会	大分市 大在干潟

3. 教育普及活動

3-3. 出張授業 (講演・講話)

講演日	演者	演題	主催	会場
2017年				
4月2日	田中平	水族館とは・・・求める人材	マリンパレス	大分マリンパレス水族館「うみたまご」(大分市)
4月23日	熊谷亮太郎	水族館の仕事について	福岡 ECO 動物海洋専門学校	福岡 ECO 動物海洋専門学校(福岡市)
4月25日	澤田達雄	動物たちの“ゆる～い解説”	大分ロータリークラブ	トキハ会館(大分市)
5月12日	田中平	「つくみイルカ島」について	津久見市観光課	津久見市四浦漁村センター(津久見市)
6月14日	田中平	「水族館・イルカ」について	日本文理大学附属高等学校	津久見市四浦漁村センター(津久見市)
6月22日 23日	太田頌悟	水族館業務について (福岡 ECO 動物海洋専門学校アクアリストコース)	マリンパレス	大分マリンパレス水族館「うみたまご」(大分市)
6月26日	冠城貴紀	海棲哺乳類の飼育について	福岡 ECO 動物海洋専門学校	福岡 ECO 動物海洋専門学校(福岡市)
6月26日	田中平	命と環境	日田市教育庁人権・同和教育室	日田市立津江小学校(日田市)
6月27日	田中平	第1回きつき剛立塾講演会「水族館とは・・・」	きつき剛立塾実行委員会	杵築市役所山香庁舎
7月4日	澤修作	イルカの赤ちゃん誕生！ イルカ島バンドウイルカ繁殖の軌跡	つくみイルカ島	津久見市民会館(津久見市)
7月19日	田中平	知って得するちょっと良い話「トップマネジメント講話」	大分経済同友会	別府大学(別府市)
7月31日	田中平	イルカ島の楽しみ方「第2回南阿蘇っ子応援プロジェクト」	津久見市、津久見市教育委員会	津久見市民会館(津久見市)
8月1日	太田頌悟	水族館の仕事について (福岡 ECO サマーキャンプ)	福岡 ECO 動物海洋専門学校	大分マリンパレス水族館「うみたまご」(大分市)
8月18日	田中平	つくみイルカ島「イルカ島の繁殖・研究事業」について	大分銀行	津久見市民会館(津久見市)
8月24日	今井謙介	大海原王 大友宗麟プロジェクト ～海の恵み編～	日本財団 海と日本 PROJECT in 大分県 実行委員会	大分マリンパレス水族館「うみたまご」(大分市)
8月26日	岩井美菜	さわって観察タッチプールの生きもの	科学ヘジャンプ・イン・九州 実行委員会	大分県立盲学校(大分市)
9月9日	冠城貴紀	イルカのトレーニングについて	全教研	大分マリンパレス水族館「うみたまご」(大分市)
10月4日	田中平	「命の大切さ」	植田小学校 PTA	大分市立植田小学校(大分市)
10月12日	矢代菜月	うみがっこう	由布市教育委員会	由布市立石城小学校(由布市), 由布市立由布川小学校(由布市)
10月13日	矢代菜月	うみがっこう	由布市教育委員会	由布市立谷小学校(由布市), 由布市立挾間小学校(由布市)
10月13日	澤修作	イルカのおはなし イルカのトレーニング	つくみイルカ島	津久見市四浦漁村センター(津久見市)
10月26日	十万仁志	海獣類の健康管理とトレーニング	大分県社会福祉協議会	レンプラントホテル大分(大分市)
11月4日	田中平	「命の大切さ」	臼杵小学校 PTA	臼杵市立臼杵小学校(臼杵市)
11月17日	田中平	「命の大切さ」	豊田小学校 PTA	中津市立豊田小学校(中津市)

活動報告

11月22日	岩井 美菜	不思議でおもしろい♪クラゲの世界	大分県教育委員会 社会教育課 生涯学習推進班	玖珠町立塚脇小学校（玖珠郡）
11月24日	山田 研祐	水族館獣医師の仕事「職業人に聞く」	ジョブカフェおおいた（おおいた産業人財センター）	大分県立別府翔青高等学校（別府市）
12月8日	田中 平	水族館とは・・・知って得するちょっと良い話	亀城大学（臼杵市）	臼杵市中央公民館（臼杵市）
2018年				
1月10日	岩井 美菜	ヒトデとナマコとウニのひみつ	山香中央公民館	杵築市立山香小学校（杵築市）
1月16日	冠城 貴紀	海獣類のトレーニングについて	東京コミュニケーションアート専門学校	東京コミュニケーションアート専門学校（東京都江戸川区）
1月18日	澤 修作	水族館とイルカ うみたま体験パークつくみイルカ島	臼杵市教育委員会	野津中央公民館（臼杵市）
1月24日	澤 修作	つくみイルカ島の紹介	大阪 ECO 動物海洋専門学校	大阪 ECO 動物海洋専門学校（大阪市）
2月5日	冠城 貴紀	海棲哺乳類の飼育について	福岡 ECO 動物海洋専門学校	福岡 ECO 動物海洋専門学校（福岡市）
2月7日	田中 平	うみたまご「知って得する館長の話し」	九州沖縄ブロック技術者会議	亀の井ホテル（別府市）
2月24日	岩井 美菜	きみもサメ博士！	大分県教育委員会 社会教育課 生涯学習推進班	少年少女科学体験スペース「O-Labo」（大分市）
3月27日	太田 頌悟	水族館の仕事について（福岡 ECO スプリングキャンプ）	福岡 ECO 動物海洋専門学校	大分マリーンパレス水族館「うみたまご」（大分市）

3-4. バックヤードツアー参加者数

月	通常営業分	社会科見学等、臨時分
4	362	135
5	320	70
6	445	0
7	140	64
8	348	66
9	915	92
10	140	376
11	166	1501
12	149	190
1	204	27
2	264	11
3	171	25
合計	3624	2557

3-5. 職場体験・実習生等の受け入れ

区分	学校数	人数 (延べ)	実施日数 (延べ)
職場体験	2	10	2
職場見学	1	9	1
インターン シップ	大学・大学院	5	6
	専門学校	6	28
	高等学校	0	0
博物館実習	4	3	11

3. 教育普及活動

3-6. 新聞執筆記事

大分合同新聞 GODO ジュニア：生きもノート

掲載日	回	担当者	題名	生物名
2017年				
4月8日	File. 11	岩井 美菜	ヤギだけど、サンゴだよ	イボヤギ
5月13日	File. 13	田中 理子	ちょこまかちょこまか	ムツオビアルマジロ
6月10日	File. 15	太田 頌悟	“ニモ”じゃなくって、ごめんなさい(>_<)	カクレクマノミ
7月8日	File. 17	草津 重雄	水玉模様がすてきでしょ♪	マダラトビエイ
8月12日	File. 19	桑野 涼	高級な甲羅が自慢よ♪	タイマイ
9月9日	File. 21	矢代 菜月	触るなよ!	ハナミノカサゴ
10月14日	File. 23	今井 謙介	宇宙人じゃないぞ	アカシュモクザメ
11月11日	File. 25	桑野 涼	ダンゴムシじゃないぞ	ダイオウグソクムシ
12月9日	File. 27	冠城 貴紀	ハルカの目を見て♡	ハセイルカ
2018年				
1月13日	File. 29	今井 謙介	ワンとは鳴かないよ	イヌザメ
2月10日	File. 31	太田 頌悟	すてきでしょ♪ 夢・梅・色	ユメウメイロ
3月10日	File. 33	澤田 達雄	俺様にほれるなよ	トド

大分合同新聞：教えてぶんぶん大分学「大分の魚」 星野和夫

掲載日	回	題名	生物名
2017年 7月3日	1	大分の魚は何種類いるの？	-
7月4日	2	「エノハ」とは？	アマゴ、ヤマメ
7月5日	3	「脚立釣り」といえば？	アオギス
7月6日	4	ドンコ釣り大会の魚は？	ヌマチチブ
7月7日	5	マンボウの親戚は？	フグやカワハギの仲間
7月8日	6	七瀬川が分布の南限の魚は？	アカザ
7月9日	7	県指定の天然記念物の魚は？	イワメ

3-7. 雑誌執筆記事

大分生物談話会会報：ブラックデータブックおおいた 高野裕樹・星野和夫

掲載日	掲載号	タイトル
2017年 12月10日	No.81	魚類 No.8 カムルチー

3-8. 書籍

出版年	著者	書籍名	題名
2013	岩井 美菜	くらげる クラゲ LOVE 111(p. 91, 山と溪谷社)	046 クラゲの見られる水族館, 9 大分マリンパレス水族館「うみたまご」

3-9. 出版協力

出版年	書籍・冊子名等	担当者	内容	発行年月日
2018	第6章 両生類・爬虫類, 佐伯の豊かな自然 ～佐伯市自然環境調査報告書～ (pp. 255-281, 高野裕樹・立川淳也・宮島尚貴・石田 淳, 佐伯市環境対策課)	今井 謙介	情報提供	2018年3月
2018	第9章 魚類, 佐伯の豊かな自然 ～佐伯市自然環境調査報告書～ (pp. 351-405, 立川淳也・宮島尚貴・高野裕樹, 佐伯市環境対策課)	星野 和夫	情報提供	2018年3月

4. 広報活動

4-1. 実施イベント

期間	イベント名	内容	場所
2017年			
6月11日	海上保安庁とつくみイルカ島のコラボイベント	海保の隊員とのコラボイルカパフォーマンスなどを実施	つくみイルカ島
7月21日～8月27日	うみたまネイル	ネイルアート体験（1000円～）	うみたまご イルカプール前
8月1日～31日	あそびーち夕方まつり	18:00～30にあそびーちの動物たちが大集結し、お客様と交流するイベント	うみたまご あそびーち
10月1日～29日	ハロウィンイベント	仮装した人限定でイルカと記念撮影、フォトプロップでセイウチと記念撮影、フォトコンテストなど	うみたまご イルカ、セイウチ、他
11月4日～1月21日	近すぎ！イルカの時間	あそびーちでイルカとのふれあいに挑戦	うみたまご あそびーち
11月4日～1月21日	アザラシの餌やり体験	ゴマフアザラシの餌やり体験（500円）	うみたまご あそびーち
12月2日～24日	うみたまウィッシュツリー	回遊水槽前に設置したクリスマスツリーに願い事を書いた飾りをつけ、12月9日に点灯式を行なった	うみたまご 実験ホール
12月10日	ハーバリウム教室	講師を招いてハーバリウムづくりに挑戦（1000円～）	うみたまご 実験ホール
12月16日	ステンドグラス教室	講師を招いてステンドグラスづくりに挑戦（800円～）	うみたまご レクチャールーム
12月23日～24日	ガチャガチャふれあいクリスマス	うみたまごの飼育スタッフが考えたレアな体験プログラムをガチャガチャの景品として販売（500円）	うみたまご全館
2018年			
1月1日	うみたまごお年玉企画	ハセイルカのトレーナー体験（ペア3000円）とオットセイの記念撮影（500円）	うみたまご あそびーちと館内1F
2月11日	GO！GO！フェスタ	入場50万人達成イベントとして、体験プログラム料金を500円で提供。マグロ解体ショーなど実施。	つくみイルカ島

4-2. お泊り水族館参加者数

年月日	参加団体	参加団体・家族数	参加人数	大人	小人	幼児	3歳以下	宿泊場所	備考
2017年 6月9日	別府大学	1	17	17				うみたまご	うち引率2名
6月22日	福岡ECO動物海洋専門学校 アクアリストコース	1	42	42				うみたまご	うち引率2名
7月11日	福岡ECO動物海洋専門学校 ドルフィントレーナーコース	1	26	26				つくみイルカ島	うち引率2名
7月22日	一般募集分 1回目	12	42	20	14	5	3	うみたまご	
7月29日	一般募集分 2回目	12	47	24	17	5	1	うみたまご	
8月1日	フジトラベル愛媛 1回目	1	44	4	40			うみたまご	うち引率4名
8月3日	フジトラベル広島 1回目	1	28	4	24			うみたまご	うち引率4名
8月5日	一般募集分 3回目	13	43	19	23	1		うみたまご	
8月9日	フジトラベル愛媛 2回目	1	46	6	40			うみたまご	うち引率6名
8月19日	一般募集分 4回目	12	37	18	14	4	1	うみたまご	
8月23日	フジトラベル愛媛 3回目	1	43	4	39			うみたまご	うち引率4名
8月26日	一般募集分 5回目	13	42	22	14	6		うみたまご	
9月2日	太陽スポーツクラブ久留米	1	44	6	38			うみたまご	うち引率6名
9月9日	全教研	1	41	5	36			うみたまご	うち引率5名
10月14日	太陽スポーツクラブ宮崎	1	19	2	17			うみたまご	うち引率2名

4. 広報活動

4-3. 宣伝イベント

活動日	活動内容	会場
2017年		
4月21日	「モーニングてらす」出演 つくみイルカ島 PR	宮崎放送
4月21日	「GOGOワイド」出演 つくみイルカ島 PR	宮崎放送
4月21日	「英太郎のかたらんね」出演 うみたまご PR アルマジロ出張	テレビ熊本
5月21日	「うばめ園祭り」参加 ペンギン宣伝隊 つくみイルカ島 PR	つくみん公園
9月15日	「モーニングてらす」出演 ペンギン宣伝隊 つくみイルカ島 PR	宮崎放送
9月15日	「GOGOワイド」出演 ペンギン宣伝隊 つくみイルカ島 PR	宮崎放送
11月6日	交通安全教室に参加 ペンギン宣伝隊	津久見市 白梅保育園
11月9日	交通安全教室に参加 ペンギン宣伝隊	津久見市内 向洋保育園
11月19日	「津久見ふるさと振興祭」参加 ペンギン宣伝隊 つくみイルカ島 PR	つくみん公園
11月25日	ペンギン宣伝隊 つくみイルカ島 PR	リバーウォーク 北九州
11月26日	ペンギン宣伝隊 つくみイルカ島 PR	リバーウォーク 北九州
2018年		
1月14日	第12回シーサイドマラソン大会協賛	うみたまご前
2月12日	第12回シーサイドたすきリレー大会協賛	うみたまご前

4-4. 報道発表

発表日	内容
2017年	
5月14日	つくみイルカ島でバンドウイルカの赤ちゃん誕生！
7月23日	つくみイルカ島 イルカの赤ちゃん名前募集開始！
8月17日	つくみイルカ島 イルカの赤ちゃん命名式を行います！
9月11日	特別展示 福岡 ECO 動物海洋専門学校と水族館「うみたまご」のコラボレーション企画 「トリック・オア・トリート!! ～さかなたちのハロウィンパーティー～」公開のお知らせ
12月21日	クリスマス特別イベント 「うみたまごチャガチャクリスマス！」開催のお知らせ
12月13日	お正月の特別展示 「謹賀新年 2018～干支とお正月の生きものたち～」公開のお知らせ
2018年	
1月12日	第二回「つくみイルカ研究シンポジウム」開催のご案内
2月20日	特別展示「うみたまごのたまご展」公開のお知らせ

活動報告

4-5. 放送番組・インターネット動画

取材日	番組名、「タイトル」・内容	取材元
2017年		
4月6日	モーニングてらす 【つくみイルカ島】施設紹介	宮崎放送
4月11日	【うみたまご】施設紹介	熊本放送
4月13日	ももち浜ストアプラス 【うみたまご】施設紹介	テレビ西日本
4月14日	GOGO ワイド「飛び出せスクーパー」 【つくみイルカ島】施設紹介	宮崎放送
4月17日	スーパーJチャンネルおおい た 新人スタッフ	大分朝日放送
4月25日	ゆ〜わくワイド & News 「ゆ〜わくフライデー」 【つくみイルカ島】イルカ島で体験できるモノ全部制覇！を紹介	テレビ大分
4月25日	【つくみイルカ島】GW イベント情報	大分放送
4月29日	旬感！3ch 【うみたまご】GWに向け観光施設の取組、飼育スタッフの動き	大分放送
5月2日	おはようナイスキャッチ 【うみたまご】あそびーち、セイウチ、アゴヒゲアザラシ	大分放送
5月2日	スーパーJチャンネルおおい た 【うみたまご】イルカパフォーマンス、セイウチ	大分朝日放送
5月10日	お！（大分県広報番組） 【うみたまご】あそびーち、セイウチ	大分朝日放送
5月17日	ランキンLand！ 「別府特集」あそびーち、セイウチ	中国放送
5月18日	サタデーココ 【うみたまご】セイウチ、バックヤード	熊本県民テレビ
5月24日	ディア・リーダーズ 【うみたまご】施設紹介、社長取材	大分ケーブルテレコム
5月30日	つながるワイド ほーなん。 特集「大分の旅」あそびーち、セイウチ	テレビ愛媛
6月3日	おはサタ！ 【つくみイルカ島】生放送「イルカの赤ちゃん誕生！」	NHK 福岡放送局
6月6日	ゆ〜わくワイド & News 【つくみイルカ島】施設紹介、イルカの赤ちゃん	テレビ大分
6月30日	【うみたまご】施設紹介	三立電視台（台湾）
7月10日	GOGO ワイド 【つくみイルカ島】施設紹介	宮崎放送
7月10日	ぼりすごタイムス 【つくみイルカ島】施設紹介	九州放送
7月10日	はっけんTV 【つくみイルカ島】施設紹介、イルカの赤ちゃん	NHK 福岡放送局

7月11日	イマなまっ！「大分の旅編」 【つくみイルカ島】施設紹介	中国放送
7月19日	パプロフ 【うみたまご】バックヤードツアーを中心にセイウチ・イルカ・あそびーち夏情報	テレビ宮崎
7月21日	ゆ〜わくワイド & News 【うみたまご】あそびーち動物大集合	テレビ大分
7月25日	かぼすタイム 【つくみイルカ島】施設紹介	大分放送
7月28日	英太郎のかたらんね 「かたらんねコール」	テレビ熊本
7月30日	ゆ〜わくワイド & News 【うみたまご】あそびーち動物大集合	テレビ大分
8月3日	ももち浜ストアプラス 【うみたまご】あそびーち動物大集合、イルカのスプラッシュ	テレビ西日本
8月3日	おはようナイスキャッチ 【うみたまご】イルカ、クラゲ、あそびーち	大分放送
8月8日	おはようナイスキャッチ 「ナイスキャッチ厳選！夏限定ショー オンパレード」	大分放送
8月10日	GOGO ワイド「飛び出せスクーパー」 【つくみイルカ島】夏休みイベント情報	宮崎放送
8月12日	れじゃぐる 【うみたまご】生中継 イルカスプラッシュ、あそびーち	大分朝日放送
8月18日	旬感！3ch 「こどものきもち」	大分放送
9月4日	ももち浜ストア 【うみたまご】あそびーちなど	株式会社ビデオ・ステーション・キュー
9月8日	親DO！リトミック 大分市バージョン 【うみたまご】マーメイドホール・あそびーちで親子ダンス	大分青年会議所
9月22日	トライ温泉トライジャパン 【つくみイルカ島】施設紹介	ミュージズ
10月9日	スーパーJチャンネルおおい た 第一回カワウソウ選挙	大分朝日放送
10月30日	ゆ〜わくワイド & News 【うみたまご】フォトコンテストなど	テレビ大分
11月9日	OAB ふるさと CM 大賞「大分市」	大分市観光課
11月22日	ゆ〜わくワイド & News 【うみたまご】海水温の調節など	テレビ大分
11月29日	ゆ〜わくワイド & News 【うみたまご】海水自動販売機など	テレビ大分
12月8日	今日感テレビ 【うみたまご】生中継 近すぎ！イルカの時間、アザラシの餌やり体験	RKB 毎日放送

4. 広報活動

12月9日	ハロー大分 【うみたまご】生中継 近すぎ！イルカの時間、アザラシの餌やり体験	テレビ大分
12月18日	金様の鍵 【うみたまご】あそびーちなど	大分朝日放送
12月20日	OABふるさとCM大賞「大分市」	大分市観光課
12月23日	所さんの学校では教えてくれないそこんトコロ！ 【うみたまご】海水自動販売機	テレビ東京
12月27日	OABふるさとCM大賞「大分市」	大分市観光課
2018年		
1月10日	ゆ〜わくワイド & News 【うみたまご】生中継 干支展、アザラシの餌やり体験など	テレビ大分
2月15日	ゆ〜わくワイド & News 【つくみイルカ島】施設紹介	テレビ大分
2月17日	ドオーモ 【つくみイルカ島】施設紹介	九州朝日放送
2月19日	【つくみイルカ島】施設紹介	大分ケーブルテレコム
3月15日	ぱりすごタイムス 【つくみイルカ島】施設紹介	九州放送
3月16日	スーパーJチャンネルおおい た 第一回ヒレアシ甲子園	大分朝日放送

4-6. 新聞・雑誌・ウェブページ掲載

取材日	雑誌名・「掲載タイトル」・内容	取材元
2017年		
4月5日	月刊「セーノ！」5月号 特集「半日おきがる旅」 【つくみイルカ島】施設紹介	おおいたインフォメーションハウス株式会社
5月8日	出かけよう Let's go !! 【つくみイルカ島】施設紹介	毎日新聞社
5月13日	郵政福祉会員誌「RinRin」/コーナー「NIPPON 発見隊が行く」 【つくみイルカ島】「イルカと泳ごう！」体験レポート	図書印刷（郵政福祉）
6月14日	てくてく 【つくみイルカ島】赤ちゃんイルカ、夏のイベント	いづみ印刷
6月16日	「ワイヤーママ」8月号、うみたまごにて同誌の表紙撮影	株式会社アドヴァイス
6月19日	たびらい九州 【うみたまご】施設紹介	たびらい九州

7月25日	子ども大分合同新聞 子ども記者がイルカトレーナーを取材	大分合同新聞社
8月5日	大分市写真集	大分市広報広聴課
8月8日	フェイスナガサキ 【うみたまご】施設紹介	フェイスナガサキ
8月8日	オオイタカテテ！ 【つくみイルカ島】施設紹介	株式会社トリアナ
8月28日	GODO ジュニア Vol.22 特集「すくすく成長中 つくみイルカ島の赤ちゃん」	大分合同新聞社
8月29日	ファッションWEBマガジン「豊後服装 lab.」コーナー『服選びのエトセトラ』、10月のテーマ「秋のアウトドアお出かけコーデ」	株式会社クープス
8月30日	機関紙「Lavie」 【つくみイルカ島】施設紹介	クープえひめ
9月13日	県紙交換企画 2017九州秋めぐり 【つくみイルカ島】施設紹介	大分合同新聞社
9月14日	大分市写真集	大分市広報広聴課
9月24日	月刊A S U K A 「皇帝はぼくの友達」	KADOKAWA あすか編集部
9月29日	大分市写真集	大分市広報広聴課
10月23日	ファンファン・ユース 【うみたまご】施設紹介	西日本新聞社
10月27日	スバル月刊誌「カートピア」 ナポレオンフィッシュ	フェロールーム株式会社
11月28日	動物赤ちゃん ライオン、トラ... 出産ラッシュに沸く 大分アカエイの赤ちゃん	毎日新聞社
12月13日	師走点描 【うみたまご】水槽もクリスマス	朝日新聞社
2018年		
1月31日	九州じゃらん 5月号 【うみたまご】施設紹介	株式会社チカラ
2月2日	大分キャノンマテリアル社内報「オレンジ通信」 【うみたまご】人気動物など	大分キャノンマテリアル

この一年を振り返って



衛藤 碧海
(えとう あおみ)

出身：埼玉県
所属：飼育部 獣類グループ

就職を機に親元から離れたこの一年は、一言でいうと波乱万丈なものだったと感じています。入社当初は、私は新たな環境に慣れるまでかなりの時間を割いてしまいました。動物のトレーニングに入る以前に、時と場合で変化する日常の業務についていけず、自分の不甲斐なさを痛感しました。そして、気持ちの切り替えがうまくできず、自分自身に足りないものは何なのか考え込んでしまう日々でした。しかし、職場の皆様から家族以上に温かく励まされ、今では自分なりに日常の業務をこなしていけるようになったと感じています。

この一年で学んだことは、「動物と向き合うことは自分と向き合うこと」ということです。毎日の調餌や掃除こそ慎重に、そして丁寧に取り組むことで、動物に対する思いやりがこもり、いざ動物と接する際の心構えができます。またスタッフの会話の中に、動物の今の状態や、自分で気づいていない私自身の長所や短所についての新しい発見に繋がるヒントがたくさん隠されていることも学びました。

しかし、私には多くの課題が残っています。一年目で

学びたいと思っていたトレーニングの組み立て方や考え方についてはまだ十分に学べていません。特に、言葉の通じない動物たちに自分の思いを伝えることに苦戦し、言葉以外の方法を見つけても、「あ！伝わった！」と思う瞬間になかなか立てません。今後は積極的に動物の特性やトレーニング方法についての情報を集め、動物たちに自分の思いを伝える技術のレパトリーを増やしていきたいと思います。

時に気持ちが熱くなり、涙を溢すことも多々ありますが、動物たちを見た時のお客様の溢れる笑顔や、特にお子様がはしゃぐ姿を近くで見るたび、とてもやりがいのあるお仕事をさせていただいていると日々感じています。今後も、仕事に対する情熱を忘れずに頑張っていきます。そして、互いに励まし合い、時に注意をし合う素敵な同期の仲間と共に、この先もずっと同じ職場で成長していきたいです。



西川 真帆
(にしかわ まほ)

出身：長崎県
所属：飼育部 獣類グループ

幼い頃からの夢だった「水族館でトレーナーとしてパフォーマンスに出る」、この夢が叶い実際に働きだして一年が経ちました。

この一年で私が感じた事は『伝える』事の難しさです。この事を一番実感するのは動物を前にしてトレーニングやパフォーマンスをしている時です。動物とは言葉での会話ができないため、言葉だけで分かりあう事はできません。その様な相手に自分の考えや思いを伝えるためには、特に相手の感情を理解することが重要になります。例えば、毎日接している中での表情や行動、呼吸等の変化を見定め、様々な情報から動物が何を考え何を思っているのかを読み取ります。その後、動物に自分の意図を分かりやすく伝えるための方法を考える事が大切になるのですが、今の私にはそれがなかなかうまくいきません。本来なら動物の前に立つときは、堂々とした態度で接する事が必要です。しかし、今はまだどうすれば分かりやすく伝える事ができるのかを考えれば考えるほど頭がいっぱいになり、堂々とした立ち振る舞いができず、動物を見る余裕が無くなります。

伝える事の難しさは動物だけではなくありません。お客様に対しても同じです。どうしたらパフォーマンスを通して動物たちの魅力を伝える事ができ、お客様を笑顔にできるのか。どうしたら「あなたのパフォーマンスをまた見たい」と思ってもらえるのか。今でも、毎日試行錯誤しながら頑張っています。その結果、お客様からも「楽しかった」等の声をかけられることも少しずつ増えてきました。

トレーナーとしての私に立ちほだかる『伝える』という壁。しかし、その壁を乗り越えた先にはまた一つ成長した自分があると私は信じています。

この壁を越えようとする中で、何度も失敗し先輩方には多くのアドバイスを頂きました。時にはご迷惑をおかけしたこともありましたが、この一年で経験し学んだ事はしっかりと自分の物にできたという自負があります。まだまだ未熟者ですがこれから多くの事を吸収してさらなる高みを目指し、早く先輩方に追いつき追い越せるように、日々成長し努力していきます。



三又一恵
(みまた かずえ)

獣医師

出身：大分県

所属：飼育部

獣医師になり、早くも一年が経ちました。しかし獣医師としても、社会人としてもまだまだ未熟者だなと感じています。振り返ってみるとこの一年間、私は皆さんにたくさんの貴重な経験をさせていただき、そしてたくさんの人たちとの繋がりを持たせていただきました。

失敗もたくさんありました。採血して検査をしたいのに血液が採れなかったり、私のミスで動物のハズバンドリートレーニングが崩れてしまったりしたこともありました。どんな処置をとっても私が失敗をしたら今まで築いてきた飼育員と動物との信頼関係を壊すことになるかもしれません。そんな中でも私のことを信頼し、様々な獣医療処置の経験をさせていただきおかげで、一年前ではつたなかった処置も少しずつではありますが、上手にできるようになってきました。

このような経験の中で、私の中には「動物たちを助きたい」という気持ちだけでなく、「皆さんの期待に応えたい」という気持ちが芽生えました。その気持ちは獣医師としての仕事により真摯に向き合おうという力になりました。また、たくさんの関係者の方々と関わる中で「人

との繋がり大切さ」も身に染みて感じました。私の質問に丁寧に教えてくださった外部の獣医師の方々。処置をして元気になった動物たちの姿を見て笑顔になってくださったお客様方。その笑顔が私に頑張る勇気をくれました。私一人だけでは何もできません。すべての人との繋がりの中で私の仕事は成り立っているのだと気が付きました。

これからもこの動物たちが健康であり続けるように、そして皆さんの期待に応えられるように自分に獣医師としての力をつけたいと考えています。これから二年、三年と年数を重ねていく中で、動物の治療経験も増えていくと思います。そのようなときにも皆さんと一緒に動物たちの健康を守っていくことができるよう、普段から動物たちと向き合い、獣医師として早く一人前になれるように頑張ります。



薬師寺 麻衣
(やくしじ まい)

出身：東京都

所属：営業部 営業グループ ガイド

アルバイト時代に感じていた、いろんな「こうしてはどうだろう」。

それを実現していこうと意気込み臨んだこの1年でしたが、新しいことを始めるのは容易ではありませんでした。会社の方針・他部署との兼ね合い・動物への影響・お客様のニーズ... と、アルバイトのときには気付かなかった、見えないハードルがたくさんありました。そんな中、実現できた企画のなかに『SNS公式アカウントの作成』があります。

お客様と動物たちが仲良くなるための橋渡し役を担うが館内ガイドの仕事です。目の前にいるお客様に最高のサービスを提供する努力はもちろん、本来、生き物や水族館にあまり興味の無かった方にもご来館いただけるような、そんなきっかけ作りのお手伝いをしていきたいと日々考えていました。

うみたまごに来館されるお客様は、みなさんきっと動物が好きだと思います or なはずです。ところが、個別の動物に対するファンが少ないように感じていました。例えば「イルカが好き」なお客様はたくさんいても、「イ

ルカの〇〇が好き」という声をあまり耳にしなないのです。

動物たちの魅力や個性は十二分にあります。だとすれば、それがお客様に伝わりきっていないのが要因ではないか、と考えました。その魅力や個性を伝える手段の一つとして始めたことがSNSです。しかし、自身の個人アカウントすらまともに運用したことがなかった私は、毎日インターネットや本とにらめっこ。写真の技術も皆無に等しく、撮っては消しての繰り返しです。まだまだ十分に活用できているとは言えませんが、1人でも多くの方のうみたまごの動物たちを知ってもらおうべく、日々奮闘しています。

直接的な集客に繋げるには、もう少し時間が必要かもしれません。もっともっとフォロワーを増やして、うみたまごの推しメンを見つけていただきたい。そしていつか、私の投稿をきっかけに、大分県へ旅行に、うみたまごへ遊びに行きたいなと思っていただくことが、今の私の目標です！

あとがき

人は年を経るごとに、一年を短く感じるようになっていくのだそうです。それは生きてきた時間に対して、一年間の割合が相対的に小さくなっていくためだといわれています。しかし、私にとって34回目になるこの一年間は、私のこれまでの人生の中でも特に長いものであったと感じています。

私はこの3月まで3年間、博士号の取得を目指して休日は大学に通学する生活を送っていました。通学している頃は一日の時間がとてつもないスピードで過ぎ去っていき、気が付けば何をするにも時間が足りず、歯がゆい気持ちになっていました。それにもかかわらず、何とか学位を取得しその道のりを思い返したとき、実際の2倍も3倍もの時間を過ごしていたような気持ちになりました。何かに挑戦をしていると、毎日が新鮮であるがゆえにあっという間に時間が過ぎてしまいますが、得られた経験の量からすればとても濃密な時間を過ごしていることになるのでしょう。充実感とともに、一つの挑戦が終わった寂しさを感じてしまいました。

そして、一つの目標を達成した今、私の中の一日の時間は再びゆっくり進むようになったにもかかわらず、それと相反するように一週間や一カ月を短く感じるようになっていきます。このままであれば、あっという間に一年、二年・・・と年を重ねていくのかもしれない。この感覚に歯止めをかけ、より充実した日々が送れるよう、取得した学位を胸に仕事の上で新たな挑戦をしていかなければと私は強く感じています。

具体的に何をするのか、まだ明確にはできていません。しかし、この水族館の中で私に何ができるのかしっかりと考え、来年以降の年次報告に取り上げられるような業績を残せるよう決意を新たにし、2018年度年次報告の終わりのあいさつとさせていただきます。

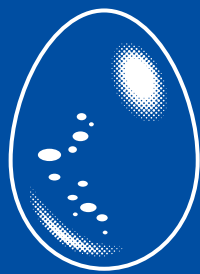
前年度年次報告編纂委員
佐々木 裕己

大分マリンパレス水族館「うみたまご」 2017年度 年次報告

平成30年8月27日発行

編纂／星野 和夫
今井 謙介

発行／株式会社マリンパレス
〒870-0802 大分市神崎字ウト 3078 番地 22
TEL 097-534-1010 FAX 097-534-1013



うみたまご

大分マリンパレス水族館